

目次

□巻頭言

創意私観……………最上武雄/1

□座談会

国土開発の方向を語る……………/3
 東関東自動車道千葉～成田間の工事現況……………戸谷是公/15
 東京外環状線の工事現況……………稲石洋三/19
 湖西線の工事現況……………福島昭男/25
 営団地下鉄道建設工事の現況……………西嶋国造/31
 鹿島港建設工事の現況……………小野俊彦/38
 水資源開発事業の現況……………津田正幸/45
 多摩ニュータウン造成工事の現況……………浜崎毅平/54

グラビヤ——国土開発の現況

□随想

公害随想……………西川喬/61

□建設機械化講座 第92回

現場フォアマンのための土木と施工法

XVI. 機械化施工の安全指針

9. パイプ布設工事……………五十嵐俊夫/63

□新機種紹介

日立 FH 80 全油圧式トラッククレーン……………浅野邦彦/65
 岩手富士 CT-10 H 形ミニバックホウ……………熊谷忠夫/66

□建設機械化研究所抄報

試験研究報告 (No. 71)……………建設機械化研究所/67

□文献調査

土質に適応した締固め機械の選定……………調査部会
 文献調査委員会/70

□部会報告

国産 32 t 級専用ダンプトラック実用試験見学会……………吉岡敏郎/72

□支部だより

第7回建設機械展示会開催……………中部支部/75
 ニューズ……………(編集部)/82
 行事一覧……………/84
 編集後記……………(上東・桜沢・高木)/86

◀表紙写真説明▶

小松 D 60 S ドーザショベル

株式会社小松製作所

写真は愛知県西浦海岸で岩石の運搬、積込作業に活躍する小松 D 60 S ドーザショベルである。なお、本機のおもな特長および仕様は次に示すとおりである。

＜特長＞

- ① 過酷な作業に強靱なねばりを発揮する小松カムズ NH-220-CI エンジンを搭載している。
- ② 足回りは大形車並に強化され、耐久性は抜群である。
- ③ 操向クラッチ、メインクラッチは湿式、終減速装置も2段減速式で耐久性にすぐれている。なお保証期間は1,000時間(10ヵ月)である。
- ④ 操向クラッチ、メインクラッチとも油圧ブースタ付、変速機はコンスタントメッシュタイプのほか、2ペダル式操向コントロール等、楽な操縦で作業性能は抜群である。

＜仕様＞

運転整備重量 17.3 t
 出力 140 PS
 バケット容量 標準 1.8 m³